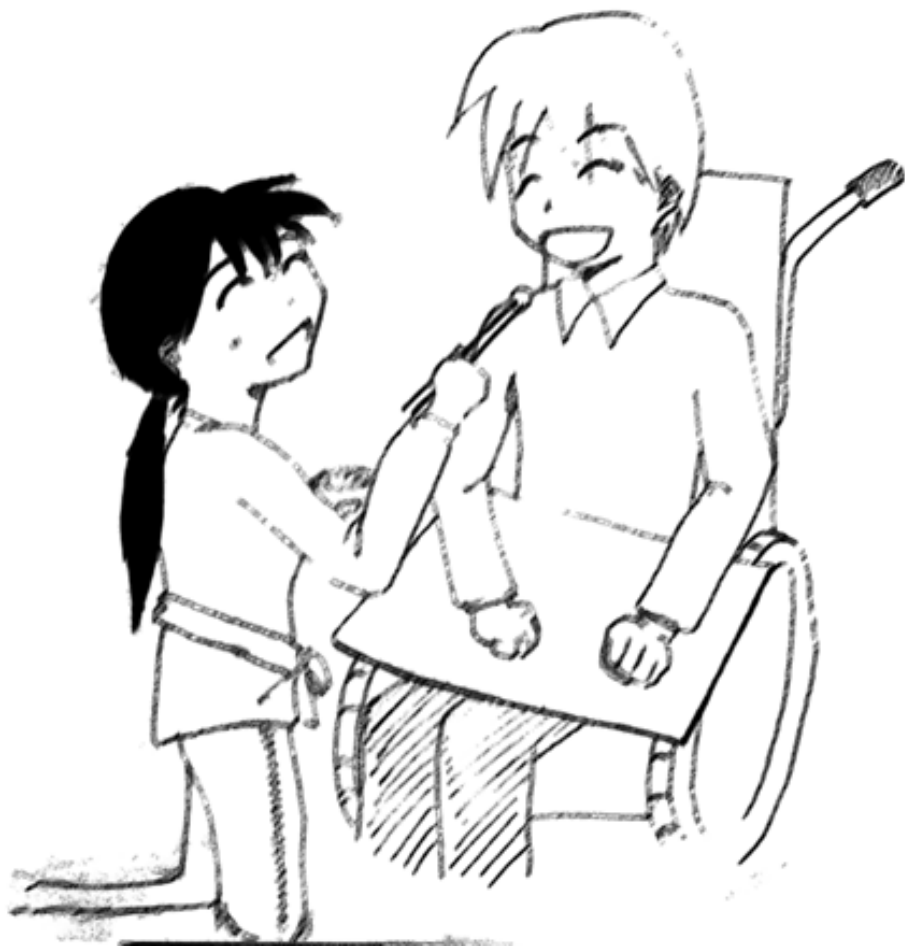


# 介助を体験してみませんか？



皆さん、私たちは地域で生活したいと思い、療護施設から出て、共同生活している障害者です。

私たちは、地域で生活するために、そして障害者の力を集めるために、「障害者解放センター」をつきました。私たちは、皆さんと介護を通じお互いに理解を深めたいと思っています。

私たちは、丸一日介護がなければ生活できませんが、その「介護」を仕事として生活していくには、社会的にあまりにも低い地位にあります。私たちは、このような問題も含め一緒になって、よい社会にしようとかんがえています。

一緒に食事をしたいしながら話しあいませんか？ 初心者の方でも、介護の仕方は障害者が伝えますので気負わずにお越し下さい。

## ■曜日をおわす

18～22時に食事・投薬・排泄・入浴などで男性を、食事・投薬などで女性介護者を募っています。介護料は共に1,800円です。性別で介護内容が違うのは、私たちが排泄・入浴などの異性介護に反対しているからです。

22～翌8時には、投薬・排泄・就寝などで男性介護者を募っています。介護料は1,800円です。

## ■土・日・休日

8～13時、13～18時に、食事・投薬・排泄などで男性介護者を募っています。介護料はそれぞれ3,000円です。

10～14時に、食事・投薬などで女性介護者を募っています。介護料は1,800円です。

## ■旅行介護

ピアカウンセリングの講習で、しばしば旅行をある障害者の介護を募っています。旅費と食事代は障害者でもちますので、介護料をボランティア・バイト程度でお願いします。